



日本防災植物協会
Japan Survival Plants Association

〒787-0020
高知県四万十市入田3205番地
TEL 0880-37-0280
E-mail bowsai.plant@gmail.com



f 日本防災植物協会



会員募集

本協会の趣旨に賛同して下さる
会員の方を募集します

年会費

個人会員 3,000円/人
法人会員 10,000円
(会計年度4/1~3/31)

特典

- ご本人様(未就学児も含む)の「防災植物教室」への無料参加(教材費を頂く場合があります)
- 会員章の発行
- 防災植物ニュースレターのお届け

法人会員につきましては事務局までお問い合わせください

入会お申込み方法

- ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤生年月日 ⑥会員の種類
を明記の上、事務局までメールでご連絡ください。

bowsai.plant@gmail.com

お振込先

会費の納入を確認して会員章を送付いたします。

四国銀行中村支店 (普通)5133142
二ホンボウサイシヨクブツキョウカイ
(振込料のご負担をお願いしております)

概要

団体名	日本防災植物協会
理事長	澤良木 庄一
住所	高知県四万十市入田3205番地
電話番号	090-2625-8370
E-mail	bowsai.plant@gmail.com



日本防災植物協会
JAPAN SURVIVAL PLANTS ASSOCIATION

高知県四万十市

1. 防災植物®とは

“防災植物”特許庁商標登録第5775125号

私達が日頃生活している周りの自然には、各処にいろいろな植物が生えています。

それは庭先、散歩道、堤防、海岸など、いたる所で見られます。

ある日突然災害が発生し、食料の供給が断たれた時、これら山野に自生する植物の中から安全簡易に調理できて食料として利用できる植物を「防災植物」と名付けました。

日本には七草など昔から野草を食べる伝統文化があり、これらもみな「防災植物」の仲間です。

「防災植物」は日本防災植物協会の登録商標です。

2. コンセプト

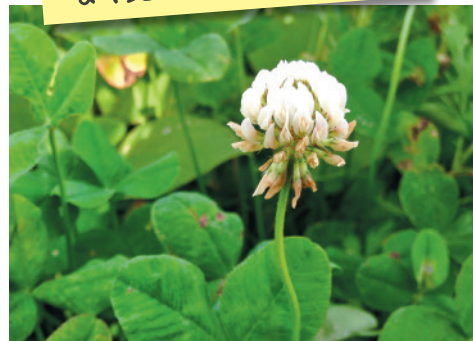
①「日常」

防災と聞くとドキッと緊張してしまいますが、、、日常から楽しく防災植物と触れ合うことが大切です。現在は災害発生後に食料が何日も届かないということは少ないかもしれませんが、しかし防災植物に関する知識を持っていれば、もしもの時にも慌てることなく心の豊かさを守ることができるのではないでしょうか。

②「食育」

食育とは、私たちが健全な食生活を送るために食の知識や食を選択する力を身につける学習のことですが、私たちはこれを「食を通して生きる力を身につけること」と捉えています。そして現在日本全国で災害の危険性は高まっており、私たちは災害時にどのように命を守るのかを考えなければなりません。生き延びる力を身につける必要性、これは食育と防災に共通するところです。このことから、「防災意識を高める食育」を提案したいと思います。

よく見かける防災植物



シロツメクサ



カラスノエンドウ



スギナ

3. 事業内容

本協会は防災植物に関する必要な研究と普及を实践し、防災意識の高揚につとめるため、以下の事業を行います。

体験

自然観察会、調理実習、野外調理法の研究などを含む「防災植物教室」を開講し、日本全国へ出張教室も企画します。

教育

学習の成果を次世代に繋げていくために「防災植物検定」を作ります。

出版

私たちの持つ知識と活動の成果をもとに、植物分類、災害時の簡易なレシピ(防災用品や野外調理器具を使用したものも含む)、日常で楽しむレシピなどをまとめます。

協働

他分野・異業種とも積極的に交流し、防災教育のプランや商品開発など新たな可能性を探っていきます。

